

平成16年8月

「福商・支店長さんアンケート」

(調査報告書)

福岡商工会議所 支店長会

(産業部産業振興グループ)

TEL092-441-2150

1. 調査目的

福岡商工会議所支店長会（会長=畑本剛志・アサヒビール(株)理事福岡支社長）は、支店経済都市といわれ、ビジネスマンの赴任先としても人気が高い福岡市で活躍される支店長さん・支社長さんとは一体どのような人なのか？その人物像の一端に迫るとともに、支店長さんからみた福岡市の印象などについて調査を行った。

2. 調査対象

福岡商工会議所会員企業で本社（店）を福岡市外におく出先企業の中から631社（支店長会メンバー56社を含む）を抽出。うち175社（回収率27.7%）から回答を得て、集計した。

3. 調査期間

平成16年7月30日（郵送）～8月23日（締切）

4. 調査方法

郵送によるアンケート方式。8月1日現在（調査時点）で記入を願った。

福商会員限定！

支店長会とは

支店長会は、支店長さんの福岡でのネットワークを広げていただくための交流会です。ただ今、入会募集中です！

福岡商工会議所は、支社、支店、出張所等の会員の皆さまの交流の場として「福岡商工会議所支店長会」活動を行っています。メンバーの皆さま相互の交流、情報交換会はもちろん、地元企業・経済界等の方との交流会、福岡の伝統文化に触れる楽しいイベントなどを開催しています。

（詳しくは、別添の「支店長会入会のご案内」をご覧ください。）

- 調査結果の概要 -

. 会社について

- ・ 本社（店）所在地は、「東京都」が約 6 割を占め、「大阪府」と併せると全体の 8 割を占める。
- ・ 事業所の名称としては、「福岡支店」が約 3 割を占め、次いで「九州支店」の順。
- ・ 管轄地域は、「九州・沖縄」が全体の約 7 割。「福岡支店」という名称の事業所においても 6 割が「九州・沖縄」を管轄地域。
- ・ 今後の決裁権限や管轄地域などその役割・機能については、「変わらない」が 7 割以上を占めるも、約 2 割が「強くなる」と回答。その理由は、統廃合や権限委譲、事業拡大などがキーワードに。

. 支店長（支社長）さんについて

- ・ 出身地は、地元「福岡県」が全体の約 2 割を占めた。九州合計では約 4 割と企業において、その土地柄を知り、地元での人脈をもつ人材を出先トップに据える傾向がみられる。
- ・ 年齢は、「50 歳代」が全体の 7 割。
- ・ 本社での職位は、「部長級」が全体の半数以上で、次いで「役員」の約 2 割。
- ・ 赴任形態は、「単身赴任」が半数。ただし、福岡県出身者を除くと約 6 割が「単身赴任」。逆に、福岡県出身者の「単身赴任」は 1 割。
- ・ 「単身赴任」の理由は、「住宅事情」が約 4 割、「子供の教育」が約 3 割。
- ・ 休日の過ごし方として、「ゴルフ」が約 6 割とトップ。次いで、「読書」、「テレビ」の順。
- ・ 好きなプロ野球球団は、「ダイエー」が一番人気。

. 福岡市について

- ・ 福岡市及び近郊で休日によく行くお気に入りスポットは、「大濠公園」。
- ・ 県外からのお客様の案内先としては、「太宰府（天満宮）」が最も多く、次いで、「中洲」、「福岡ドーム、ホークスタウン」の順。
- ・ 福岡に来たらぜひ食べてもらいたい福岡のお薦め料理は、「魚料理」。
- ・ 福岡市の良いところは、「食べ物が美味しい（安い）」、「海・山など自然が近い・豊か」など。逆に、悪いところは、「運転・交通マナーの悪さ」。
- ・ 福岡市の年末に向けた経済見通しは、現状と「変わらない」との回答が 40 . 0%、「良くなる」が 36 . 0%。

・会社について

1．本社（店）所在地

本社（店）所在地についてみると、第1位が「東京都」の114社（65.1%）、次いで第2位が「大阪府」の29社（16.6%）と続き、この1位、2位で全体の約8割を占めている。このほか、「愛知県」、「兵庫県」、「神奈川県」、「福岡市外の福岡県」の順となっている。

また、「その他」15社については、「京都府」、「広島県」、「佐賀県」、「熊本県」、「大分県」、「宮崎県」が各2社などとなっている。

	回答数（構成比）
1．東京都	114（65.1%）
2．大阪府	29（16.6%）
3．愛知県	6（3.4%）
4．兵庫県	5（2.9%）
5．神奈川県	4（2.3%）
5．福岡市外の福岡県	4（2.3%）
そ の 他	15（8.6%）

注）「2本社制」での回答2社を含む

2．事業所の名称

事業所の名称については、「福岡支店」（58社）、「九州支店」（47社）の順で多くなっており、この2つで全体の6割を占めている。次いで、「九州支社」（24社）の名称が多く使われている。

また、「その他」25社について見てみると、九州あるいは福岡本部（営業本部）というように「本部」という名称を使っている企業が6社（3.4%）、九州あるいは福岡営業部、事業部、販売部といった「部」という名称を使っている企業が4社（2.3%）、「福岡店」が2社（1.1%）等となっている。

	回答数（構成比）
福岡支店	58（33.1%）
九州支店	47（26.9%）
福岡支社	9（5.1%）
九州支社	24（13.7%）
福岡営業所	9（5.1%）
九州営業所	2（1.1%）
そ の 他	25（14.3%）
無 回 答	1（0.6%）

3. 事業所の管轄地域

事業所の現在の管轄地域については、「九州」あるいは「九州・沖縄」が120社と全体の約7割を占めた。次いで2番目に多かったのは、一部周辺を含めた「福岡市内」で13社となったが、3番目以降は、「西日本」、「中国・四国」地域までが11社、「九州（あるいは九州・沖縄）・山口」10社、北部九州地域など「九州（あるいは九州・沖縄）・山口の一部」10社などとなっており、事業所の名称では、「福岡支店」という回答が最も多かったが、その管轄地域については広範囲に及んでいることがうかがえる。

参考までに事業所の名称として最も多かった「福岡支店」（58社）の管轄地域をみると、6割以上が「九州・沖縄」地区と回答するなど、名称は“福岡”といえども、実際は“九州”をみでの事業活動をその多くで行っている。

	回答数（構成比）	（参考）「福岡支店」58社
福岡市内	13（7.4%）	7（12.1%）
福岡県内	9（5.1%）	3（5.2%）
九州・沖縄	120（68.6%）	36（62.1%）
九州・山口	10（5.7%）	4（6.9%）
九州・山口の一部	10（5.7%）	5（8.6%）
西日本、中国・四国	11（6.3%）	3（5.2%）
地域限定なし	2（1.1%）	0（-）

4. 今後の役割・機能

今後の決済権限や管轄地域などその役割・機能については、「変わらない」が128社と全体の7割以上の事業所が回答しているが、約2割の事業所では「強くなる（広くなる）」（37社）と回答しており、「弱くなる（小さくなる）」（7社）という回答を大幅に上回っている。

	回答数（構成比）
強くなる（広くなる）	37（21.1%）
変わらない	128（73.1%）
弱くなる（小さくなる）	7（4.0%）
無回答	3（1.7%）

(理由) - 自由記入方式 -

「強くなる(広くなる)」と回答した事業所では、その回答理由としてキーワードを拾ってみると、「支店、営業所の**統廃合**等に伴い」(4社)、「**権限委譲**が進む」(3社)、「**事業拡大**に連動して」(3社)、「**近隣外国との取引拡大**を視野に入れて」(3社)、「より**地域密着**を強めるため」(2社)などがあげられた。

同様に「変わらない」との中には、「現在の体制が**最も効率がよい**」、「組織を**変更したばかり**」、「組織変更の**予定がない**」という回答とともに、「現状では不明だが強まる**可能性は大きい**」(2社)との回答もあった。

また、「弱くなる(小さくなる)」の中には、「本部**一元管理・中央集中化**」(4社)という回答があった。

・支店長(支社長)さんについて

1. 出身地

都道府県別出身地の人数をみると、第1位が「福岡県」の36人(20.6%)、第2位が「東京都」の19人(10.9%)、第3位が「兵庫県」の11人(6.3%)、第4位が「熊本県」、「大阪府」の10人(5.7%)となっている。

また、九州出身者を合計すると74人で全体の約4割を占めており、企業において、その土地柄を知り、地元での人脈をもつ人材を出先のトップに据える傾向が見られる。

	都道府県
36人	福岡
19人	東京
11人	兵庫
10人	熊本、大阪
7人	宮崎
6人	大分、岡山
5人	佐賀、長崎、鹿児島、山口、長野
4人	広島、愛知、千葉
3人	神奈川、埼玉、北海道
2人	愛媛、香川、島根、三重、栃木、岐阜、新潟
1人	鳥取、京都、滋賀、静岡、富山、石川、福島、宮城、岩手、無回答

2. 年齢

年齢は、「50歳代」が全体の約7割を占めており、次いで「40歳代」が約2割となっている。

	回答数(構成比)
30歳代	2(1.1%)
40歳代	36(20.6%)
50歳代	120(68.6%)
60歳代	16(9.1%)
無回答	1(0.6%)

3. 本社での職位

本社での職位については、「部長級」という回答が97人と全体の半数以上を占め、次いで「役員」の37人(21.1%)、「次長級」の11人(6.3%)となった。

また、「その他」については、「執行役員」(5人)、「課長級」(5人)の回答が多かった。

	回答数(構成比)
役員	37(21.1%)
部長級	97(55.4%)
次長級	11(6.3%)
その他	28(16.0%)
無回答	2(1.1%)

4. 赴任の形態

赴任の形態をみると、「単身赴任」が92人で全体の半数を占め、次いで「家族全員が同居」の65人(37.1%)となっている。但し、福岡県出身者(36人)を除く139人で集計すると、「単身赴任」が約1割増えて63.3%、「家族全員が同居」は逆に約1割減って27.3%となる。

また、参考にあるように、出身地上位3県の内訳をみると、地元「福岡県」出身者は、「単身赴任」は1割で、残りの9割が「家族全員が同居」(75.0%)あるいは「子供を残して夫婦のみ」(13.9%)となっており、仕事が終わっ

て帰宅すると温かい(?)家庭が待っている。

これに対し、「東京都」や「兵庫県」の出身者をみると、7～8割が「単身赴任」と、その多くがちょっぴり寂しい(?)赴任生活を送っているようだ。

	回答数(構成比)	福岡県出身者を除いた場合
単身赴任	92(52.6%)	88(63.3%)
家族全員が同居	65(37.1%)	38(27.3%)
子供を残して夫婦のみ	16(9.1%)	11(7.9%)
その他	1(0.6%)	1(0.7%)
無回答	1(0.6%)	1(0.7%)

(参考) 出身地上位3県の内訳

	福岡県(36人)	東京都(19人)	兵庫県(11人)
単身赴任	4(11.1%)	16(84.2%)	8(72.7%)
家族全員が同居	27(75.0%)	2(10.5%)	3(27.3%)
子供を残して夫婦のみ	5(13.9%)	1(5.3%)	0()

(理由) - 自由記入 -

現在の赴任形態別に、その理由(自由記入)を質問したところ、「単身赴任」(92人)の方の理由は、「既に持ち家がある等の住宅事情」(38人)、「子供の教育」(30人)を理由にあげており、「その他」では「親の介護、看病」(4人)があげられている。

また、「家族全員が同居」(65人)の方の理由では、「既に持ち家がある等の住宅事情」(12人)が多かった。

「子供を残して夫婦のみ」(16人)の方の理由では、「その他」としてあがった「子供が社会人、大学生、独立」(6人)が多かった。

赴任形態別の内訳

「単身赴任」(92人)

	回答数(構成比)
子供の教育	30(32.6%)
既に持ち家がある等の住宅事情	38(41.3%)
その他	5(5.4%)
無回答	27(29.3%)

複数回答者8人を含む

「その他」…親の介護、看病(4人)

「家族全員が同居」(65人)

	回答数(構成比)
子供の教育	3(4.6%)
既に持ち家がある等の住宅事情	12(18.5%)
その他	3(4.6%)
無回答	47(72.3%)

「その他」…地元勤務、福岡が好き、全員で移動する取り決め(各1人)

「子供を残して夫婦のみ」(16人)

	回答数(構成比)
子供の教育	1(6.3%)
既に持ち家がある等の住宅事情	1(6.3%)
その他	7(43.8%)
無回答	7(43.8%)

「その他」…「子供が社会人、大学生、独立」(6人)

「赴任形態別」では、「その他」(1人)、「無回答」(1人)を除く3形態を掲載。

5. 休日の過ごし方(複数回答)

休日の過ごし方として、最も回答が多かったのが「ゴルフ」の113人(64.6%)。次いで、読書の81人(46.3%)、テレビの64人(36.6%)などとなっている。また、4番目に回答が多かった「趣味」(49人)については、「釣り」(9人)、「音楽、映画(鑑賞)」(8人)、「仕事でない趣味としての(?)」
「ゴルフ」(7人)、「テニス」(4人)、「ウォーキング、散歩」(4人)、「登山・山歩き」(3人)、「温泉めぐり」(3人)などの回答があった。

また、「その他」では、単身赴任の方から「掃除・洗濯などの家事」(3人)という「ならでは」の回答が見られる一方、「仕事」(3人)というちょっと悲しい(?)回答もあった。

また、赴任形態別にみても、「ゴルフ」という回答割合が一番高いが、「単身赴任」ではその回答割合(70.7%)が特に高いのが目立つ一方、「家族全員同居」や「子供を残して夫婦のみ」では、「家族サービス」や家族一緒に(?)
「ドライブ」という回答割合が「単身赴任」に比べて高くなっており、休日に家族に対するポイントをしっかり稼いでいるようだ。

また、どの赴任形態とも共通して「読書」をあげる割合が第2位となっており、休日は日頃の忙しさから開放されてリラックスして好きな本を読んで過ごすという一面もうかがえる。

	回答数(構成比)	赴任形態別		
		単身赴任 (92人)	家族全員同居 (65人)	子供を残して夫 婦のみ(16人)
読書	81(46.3%)	44(47.8%)	29(44.6%)	8(50.0%)
ゴルフ	113(64.6%)	65(70.7%)	36(55.4%)	10(62.5%)
テレビ	64(36.6%)	36(39.1%)	22(33.8%)	5(31.3%)
ドライブ	30(17.1%)	9(9.8%)	16(24.6%)	5(31.3%)
旅行	41(23.4%)	25(27.2%)	9(13.8%)	5(31.3%)
料理	10(5.7%)	7(7.6%)	2(3.1%)	1(6.3%)
家族サービス	33(18.9%)	7(7.6%)	22(33.8%)	4(25.0%)
趣味	49(28.0%)	24(26.1%)	19(29.2%)	4(25.0%)
その他	25(14.3%)	14(15.2%)	9(13.8%)	2(12.5%)
無回答	1(0.6%)	0(-)	1(1.5%)	0(-)

「赴任形態別」では、「その他」(1人)、「無回答」(1人)を除く3形態を掲載。

6.好きなプロ野球球団(大リーグも含む)複数回答

好きなプロ野球球団については、地元「ダイエー」が84人(48.0%)とダントツの一番人気となっている。次いで、「巨人」(39人)、「阪神」(23人)と全国区の人気球団が続いている。また、ここ数年の日本人選手の活躍による大リーグへの注目度アップと松井人気(?)で、大リーグの「ヤンキース」が第4位に顔を出している。また、複数の球団をあげる人も多く「ダイエー・巨人」をセットで回答した人が13人いた。

ちなみに、参考にもあるように、福岡県出身者(36人)についてみると、「ダイエー」の人気は72.2%となっており、地元球団の人気は特に高くなっている。

	回答数(構成比)
ダイエー	84(48.0%)
巨人	39(22.3%)
阪神	23(13.1%)
ヤンキース	9(5.1%)
西武	6(3.4%)
広島、中日	各4(2.3%)
マリナーズ	3(1.7%)
日ハム、オリックス、ヤクルト、横浜、ロッテ	各1(0.6%)
無回答・特になし	28(16.0%)

(参考) 福岡県出身者 (36人) - 複数回答 -

ダイエー	26 (72.2%)
西武、巨人	各3 (8.3%)
阪神	2 (5.6%)
マリナーズ	1 (2.8%)
無回答・特になし	3 (8.3%)

・福岡市について

1. 福岡市及び近郊でお気に入りのスポット (休日によく行くところ)

- 自由記入・複数回答 -

支店長さん方が休日によく行くお気に入りスポットについて自由記入形式で質問したところ、その回答のキーワードを拾ってみると、都心のオアシス的存在である「大濠公園」をあげる人が32人で最も多く、次いで、商業集積地の「天神」が21人、博多湾に面した海浜地域である「百道(浜)」が19人と続いている。このほか、海岸線が美しい「糸島(半島)」、野球やコンサート等のイベント、ショッピングが楽しめる「福岡ドーム、ホークスタウン」などが上位にあがっている。

キーワード	回答数(構成比)
「大濠公園」	32人(18.3%)
「天神」	21人(12.0%)
「百道(浜)」	19人(10.9%)
「糸島(半島)」	14人(8.0%)
「福岡ドーム、ホークスタウン」	9人(5.1%)
「太宰府(天満宮)」、「キャナルシティ」	各8人(4.6%)
「海の中道」、「マリノアシティ」	各4人(2.3%)

2. 福岡市及び近郊で県外からのお客様をぜひ案内したいスポット

- 自由記入・複数回答 -

福岡市及び近郊で県外からのお客様をぜひ案内したいスポットについて自由記入形式で質問したところ、その回答のキーワードを拾ってみると、古くから観光地として人気の「太宰府(天満宮)」をあげる回答が32人と最も多く、次いで、夜の接待の場としての繁華街「中洲」が25人、地元人気球団「福岡ダイエーホークス」の本拠地であり野球観戦ができる「福岡ドーム、ホークスタウン」が20人と上位を占めた。

キーワード	回答数(構成比)
「太宰府(天満宮)」	32(18.3%)
「中洲」	25(14.3%)
「福岡ドーム、ホークスタウン」	20(11.4%)
「天神」	15(8.6%)
「百道」,「キャナルシティ」	各14(8.0%)
「大濠公園」	12(6.9%)
「海の中道」	10(5.7%)
「能古島」	7(4.0%)
「糸島(半島)」,「呼子」	各5(2.9%)

3. 福岡に来たらぜひ食べてもらいたい福岡のお薦め料理

- 自由記入・複数回答 -

県外からお客様などが福岡に来たらぜひ食べてもらいたい福岡のお薦め料理について自由記入形式で質問したところ、その回答のキーワードを拾ってみると、「魚料理」と回答した人が58人と最も多く、次いで、具体的な固有名詞の「イカ(刺身)」と回答した人が46人と多かった。3番目に回答が多かったのは「ラーメン」の28人で、以下、「水炊き」、「ふぐ」などの順となった。

福岡にお客様が来たら、支店長さん方にとっては、「新鮮な魚を食べて、お酒を飲んで、最後にラーメンでしめる」というのが、「基本コース」(?)になっているようだ。

キーワード	回答数（構成比）
「魚料理」	58（33.1%）
「イカ（刺身）」	46（26.3%）
「ラーメン」	28（16.0%）
「水炊き」	21（12.0%）
「ふぐ」	16（9.1%）
「青魚（さば、あじ、いわし）」	11（6.3%）
「モツ鍋」	10（5.7%）
「鳥料理」	8（4.6%）

4. 福岡市の良いところ（他地域の方に自慢しても良いと思う点）

- 自由記入・複数回答 -

支店長さん方からみて福岡市の良いところ（他地域の方に自慢しても良いと思う点）について自由記入形式で質問したところ、その回答のキーワードを拾ってみると、最も回答が多かったのは、魚をはじめとした「食べ物が美味しい（安い）」で35人。次いで「海・山などの自然が近い・豊か」の27人、都会と自然が適度に混在し、都市の面と田舎の面の「バランスが良い・コンパクトにまとまっている」との回答が23人、福岡の人の「開放的な気質、人情がある」点をあげる人が20人などとなっている。

キーワード	回答数（構成比）
「食べ物が美味しい（安い）」	35（20.0%）
「海・山などの自然が近い・豊か」	27（15.4%）
「バランスが良い・コンパクトにまとまっている」	23（13.1%）
「開放的な気質、人情がある」	20（11.4%）
「住みやすい」、「空港が近い」	各12（6.9%）
「交通アクセス・便が良い」	11（6.3%）
「歴史・文化施設の充実」	9（5.1%）
「職住接近、通勤が楽」	4（2.3%）

5. 福岡市の悪いところ（他地域の方には少し恥ずかしくて言えないと思う点）

- 自由記入・複数回答 -

支店長さん方からみて福岡市の悪いところ（他地域の方には少し恥ずかしくて言えないと思う点）について自由記入形式で質問したところ、その回答のキーワードを拾ってみると、最も回答が多かったのは、「運転・交通マナーの悪さ」で33人が回答している。次いで、「交通渋滞」が11人となっている。

このほか、「自転車の運転マナーの悪さ」、「自動車・自転車の違法駐車(駐輪)」がそれぞれ6人と続いており、福岡市民の交通モラルが問われている。

キーワード	回答数（構成比）
「運転・交通マナーの悪さ」	33（18.9%）
「交通渋滞」	11（6.3%）
「自転車の運転マナーの悪さ」、 「自動車・自転車の違法駐車(駐輪)」	各6（3.4%）

6. 福岡市の経済状況について（16年8月1日現在）

福岡市の経済状況について、年初に比べた現状（16年8月1日現在）は、「変わらない」という回答が73社（41.7%）と最も多く、次いで「良くなってきた」64社（36.6%）、「むしろ悪くなっている」24社（13.7%）となっている。

また、年末に向けた見通しについては、「変わらない」が70社（40.0%）、「良くなる」が63社（36.0%）で、「むしろ悪くなる」という回答は17社（9.7%）にとどまった。

年初に比べて		年末に向けた見通し	
良くなってきた	64（36.6%）	良くなる	63（36.0%）
変わらない	73（41.7%）	変わらない	70（40.0%）
むしろ悪くなっている	24（13.7%）	むしろ悪くなる	17（9.7%）
無回答	14（8.0%）	無回答	25（14.3%）

以上

福商会員限定！

支店長会入会のご案内

- 支店長さんの福岡でのネットワークを広げていただくための交流会です -

福岡商工会議所支店長会（ランチ・コミュニケ）は、支店長さん・支社長さん相互の交流・情報交換の場として、また、地元有力企業・経済界等とのネットワーク作りの場として、様々な事業を実施しています。このほか、「博多どんたく」への参加や「博多祇園山笠」の見学といった福岡の伝統文化に触れる楽しいイベント等も行っています。現在、56社の支店長さんにご入会いただいで活動を行っています。（平成16年7月現在）

福岡に赴任されてこられた支店長の皆様、地元でビジネスネットワークを広げていただく場として、また「福岡」を知っていただく場として、ぜひ支店長会活動をご利用ください。



ご入会について

【入会資格】

福岡商工会議所の会員にご入会いただいている支社、支店、営業所などの事業所の代表者の方（支店長さん）

【会費】

会費は、年間費で6万円。

【お問合せ・担当】

支店長会について詳しいご説明をご希望の方は、下記事項をご記入いただきファックスをお願いいたします。当所よりご担当者様へご連絡申し上げます。このほか支店長会についてのお問合せは、産業部（TEL441 - 2150）まで。

支店長会・お問合せ（FAX092 - 441 - 1149）

貴社名			
ご連絡担当者	（役職）		
TEL		FAX	

【担当】福岡商工会議所産業部